

平成22年度

事業計画書及び収支予算書

財団法人 下呂ふるさと文化財団

平成22年度 財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

平成22年3月27日、下呂市民待望の下呂交流会館アクティブが完成し、そのオープニング式典が盛大に挙行されました。今後は、芸術文化振興の場として、スポーツ文化の拠点として、また市内外の多くの皆様の交流の場として、幅広い有効活用が図られるようお祈り申し上げる次第です。

財団法人下呂ふるさと文化財団も、下呂交流会館アクティブ運営のお手伝いをすることで、下呂市から一部業務委託を受け、平成21年4月1日には5名の財団職員を採用いたしました。財団独自の職員を持ち財団独自の事務局を構成することは、平成3年に旧下呂町において文化財団を設立した時からの願いであり、これが成就したことは喜びに堪えない次第であります。しかし、大きな責任も負わなくてはならず、前途に問題は山積していることを肝に銘じなくてはなりません。

その第1点は、公益法人制度改革です。平成20年12月1日に公益法人制度改革の新制度が施行されました。現在、下呂ふるさと文化財団は特例民法法人として財団法人の名称を継続使用しておりますが、あくまで特例措置であり、平成25年12月までには一般財団法人又は公益財団法人への移行が義務付けされています。この時期までに移行を完了するためには、本年度は積極的なアクションを起こさなくてはなりません。

第2点は、これまで基本財産の運用収入のみで行ってきた財団運営と、新たに下呂市から受託した下呂交流会館に関わる業務の二重構造です。これまで行ってきた財団事業の内、下呂市からの委託業務と重複する部分については見直しを行い、基本財産運用収入は、文化振興助成金事業と財団独自の事業を中心に使用いたします。また、受託事業については、市から委託される事業ではあるものの、財団理事・評議員の意見や市民の意見が反映されるよう努力いたします。

第3点は、基本財産運用収入です。平成3年当時、基本財産1億円の預金利息は年間3～4百万円ありました。その利率は年々低下し、平成15年頃は年間数十万円程度にまで落ち込みました。そこで平成16年からは基本財産を国債で運用することとし、年間120万円の運用収入を得て今日に至っております。しかしながら、この国債は8年ものであり、平成24年度以降はこの運用収入が得られるという保証はありません。今後、さらなる研究が必要になっています。

これら諸問題を踏まえ、平成22年度事業は、これまでどおり歴史文化講演会、歴史探訪を行うとともに、文化振興助成金事業も継続いたします。また新たに、組曲「下呂石物語（仮称）」を制作することとして予算を計上します。さらに下呂市からの委託事業である下呂交流会館自主事業を推進し、新しい（財）下呂ふるさと文化財団として、下呂交流会館の交流拠点化に尽力いたします。

事業内容

1 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

(1) 講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するため次の事業を行う。

形態	事業名	会場	予定時期	対象
講演会等	地域の歴史・文化・自然に関する講演等	未定	未定	一般
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	未定	未定	小学生～ 一般

(2) 楽曲制作

下呂市特有の資源である「下呂石」について周知を図るため、下呂石の石琴を用いた曲を創作する。

形態	事業名	
制作	芸術に関する活動	下呂石物語 組曲の制作

2 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

3 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

(1) 地域の歴史、文化、自然についての調査・研究を行う。

下呂市特有の資源である「下呂石」について、これまで3度の下呂石シンポジウムを通じて研究の促進、啓発等を行ってきたところである。この成果を踏まえ、引き続き下呂石に関する調査研究や啓発のため、資料の整備等の活動を行う。

形態	事業名	内容
調査・研究	下呂石に関する調査研究	下呂石に関する研究資料整備 他

4 機関紙の発行及び出版活動

情報の発信や公開のため、ホームページを運営する。

形態	事業名
出版	ホームページの運営

5 下呂交流会館関連業務の受託

「下呂交流会館」に関連する業務を下呂市より受託し、次の事業を行う。

(1) 自主事業の企画・実施・支援

形態	事業名		実施予定日
観賞型	音楽	クラシックコンサート	2月(未定)
		室内楽コンサート	未定
	歌謡	夏川りみコンサート	7月3日(土)
		NHK ラジオ番組	9月2日(木)～ 3日(金)
		宝くじまちの音楽会 岩崎宏美・宗次郎コンサート	1月15日(土)
	古典芸能	あくていぶ寄席 三遊亭小遊三ほか	4月22日(木)
	演劇(親子対象)	劇団うりんこ公演	10月17日(日)
	演劇(一般対象)	ア・コレクション 岸田國士小品選	11月6日(土)
	映画	映画鑑賞会	未定
	その他		
市民協働型	市民協働イベント	市民協働イベント	
創造型	演劇ワークショップ	演劇ワークショップ	9月
その他	スポーツの催し	フットサル名古屋オーシャンズエキシビジョンマッチ(共催)	5月23日(日)
		NHKスポーツ教室(大林素子)	1月22日(土)
翌年度以降の自主事業の企画・交渉			

(2) 会館広報紙の編集

交流会館でのイベントの周知のため広告宣伝を展開する。

形態	事業名	内 容	頻度
広告宣伝	定期刊行物による情報発信	広報紙の発行>アクティブタイムス レギュラー版6回、 イベント情報版6回、 その他随時	年間(12回)
	ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
	来年度以降のイベント告知		随時

(3) 支援組織の育成

市民ボランティア“アクティブ・サポーターズ”の随時募集及び人員管理並びにスタッフ育成を行う。

形態	事業名	内 容	頻度
市民協働	市民スタッフ育成	もてなし隊研修	年間(2回)
		サポーターズミーティング	年間
		ピアノ弾き込みボランティア	年間

(4) その他

形態	事業名	内 容	頻度
会館管理・運営	備品管理の補助	アリーナ備品の日常管理	毎日
		舞台備品の日常管理	〃
	問合せ、申請対応及び指導	利用者からの電話問合せ、窓口対応、利用上の指導等	〃
	市実施事業の支援	市が実施する事業等への支援	その都度
	舞台管理及び舞台技術者の連絡調整	舞台管理及び技術の提供	〃
		舞台利用に関する相談、打合せ、利用指導等	〃
		アリーナその他放送機器等の使用に関する指導等	〃
舞台技術者の連絡調整		〃	